

JSA NEWS

公益社団法人
日本脳卒中協会
JSA The Japan Stroke Association

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-3-15共同ビル4F ●TEL:06-6629-7378 ●FAX:06-6629-7377 ●ホームページ: <http://jsa-web.org> ●Eメール: info@jsa-web.org

巻頭言

医師の働き方改革

加納 康至

加納内科

大阪府医師会副会長、日本脳卒中協会理事



JSAにはいろんな立場から参加いただいていると思います。私は「医師会」という立場で参加させていただいているのですが、今話題となっている問題に「医師の働き方改革」と言うものがあります。皆様の記憶にも新しいと思いますが、「過労死」がマスコミで盛んにとりあげられて、過酷な勤務状況が「過労死」につながることから、労働者の働き方に関して見直しましょうということです。勿論このことは正論ですし、医師の世界も例外ではないはずですが、一方、現在の医療体制は国民皆保険制度を基に医療提供者の献身的な努力で成り立ってきたという事実があります。世界と比べても驚くほどの低価格で健康と長寿を手に入れた我が国の制度は、守らなければなりません。内部にはいろんな問題が解決されないままにきました。その一つが医師の働き方といえます。その改革の実行計画では、医師も時間外労働規制の対象とするが、医師法に基づく応召義務等の特殊性を踏まえた対応が必要であると書かれています。医療界の参加の下で検討の場を設け、質の高い新たな医療と医療現場の新たな働き方の実現を目指し、2年後を目途に規制の具体的な在り方、労働時間の短縮策等について検討し、結論を得る。その後、改正法の施行期日の5年後を目途に規制を適用することとすると書かれています。

結局、時間をかけて考えていこうということになったのですが、単に時間外労働のあり方だけではなく、現在進行している医療制度改革の全てに影響することは避けられません。医療を国としてどのように位置づけていくのかが問われるのだと思います。日本医師会でも地域医療に混乱を生じさせることなく質の高い医療提供体制の維持と医師の健康確保を両立するような制度を検討している所です。

結局、時間をかけて考えていこうということになったのですが、単に時間外労働のあり方だけではなく、現在進行している医療制度改革の全てに影響することは避けられません。医療を国としてどのように位置づけていくのかが問われるのだと思います。日本医師会でも地域医療に混乱を生じさせることなく質の高い医療提供体制の維持と医師の健康確保を両立するような制度を検討している所です。